

中島セイジ&山尾百合子の

月刊 **Business TODAY**  
for business men and women

2019

9

Vol.27

地域にあるものを  
活かし  
日本の文化を守る



#### TODAY's CONTENTS

1. オープニング
2. Front Face 他力野淳氏  
インタビュー(前半)
3. 山尾百合子の「なんだかんだ言っても  
やっぱり人ですよね!」
4. Front Face 他力野淳氏(後半)
5. 新しいを知る!「今月の飛耳長目」
6. 中島セイジの「TODAY's仕事道」
7. エンディング

バリューマネジメント株式会社 代表取締役

**他力野 淳氏**

JUN TARIKINO

2005年バリューマネジメント株式会社設立、代表取締役に就任。文化財など伝統的建造物、行政の遊休施設の修復運用や、ホテルや旅館、結婚式場などの施設再生を行う。地域づくり活動支援組織 地域資産活用協議会(Opera) 副会長。婚礼業界活性化組織 次世代プライダル協議会代表理事。内閣官房観光戦略実行推進室 歴史的資源を活用した観光まちづくりユニットメンバー。



# 地域にあるものを活かし 日本の文化を守る

ナビゲーター

中島 セイジ氏



バリューマネジメント株式会社 代表取締役

他力野 淳氏



次代に  
残すべきものを探す

他力野氏 人口が減少し続けていく日本で、村々は今後次々と消えていきます。そんな流れの中でも、消えていきそうな場所から次の世代に残すべきものを選び、再活用する道筋を整えることはできるはず。その場所に住む人では地元の魅力に気付くことは難しいですから、外部の視点で地域の価値を見つけてるのが私達の仕事です。

中島氏 従来の観光ビジネスとは、いい場所に施設を構えれば人は来るというのが常識。ところが他力野さんの視点は一味違う。「お金を払ってでもそこに行きたい」という価値を付与することで、その地にとって残すべき場所を再活用する。社会的に大変有意義な仕事ですね！

文化を  
紡いでいくために

他力野氏 施設再生から地域の活性化に繋げ、日本独自の文化を紡ぐのが私達のテーマです。少し前までは、施設再生という試みに理解を得づらいう状況でしたが、今は多くの人の協力を得られるようになっていきます。その流れを止めないために、再生した地域の価値をアピールしていくことが一層重要になっていくでしょう。

中島氏 地域の魅力を再発見し、文化を紡いでいくためには、当然お金がかかる。社会的に意義のある挑戦も、どうビジネスとして成立させるかという視点が欠けていては継続できません。そういう意味で、他力野さんの視野の広さとビジネスセンスは抜群といえるでしょう！